

Pleasant → LINE WORKS 通知設定手順

Pleasantの通知機能からLINE WORKSへメッセージを送る設定方法。レコード通知(HTTPクライアント)・プロセス通知(LINE WORKS種別)の2パターン対応。

宛先の書き方(共通)

- メールアドレス形式 → 個人宛
- それ以外(トークルームのチャンネルID) → グループ(トークルーム)宛
- 複数宛先はカンマ , またはセミicolon ; 区切りで指定可能(個人・グループ混在可)
- **グループ宛の場合、事前に通知Botをそのトークルームへメンバー招待しておくこと**(未招待だと届かない)

レコード通知(HTTPクライアント)の設定

1. 対象テーブルの通知設定を開く
2. 通知種別: HTTPクライアント
3. アドレス: `https://n8n32.next-hd.net/webhook/lineworks-notify`
4. メソッド種別: Post
5. メディア種別: `text/plain`
6. HTTPヘッダ:

```
{"X-API-Key": "<配布された認証キー>", "X-Lineworks-To": "<宛先>"}
```

7. 書式(本文): 送りたい内容を自由に記述。 [タイトル] [内容] 等のプレースホルダーが使える
8. 「無効」チェックが外れていることを確認

設定例

アドレス: `https://n8n32.next-hd.net/webhook/lineworks-notify`

メディア種別: `text/plain`

HTTPヘッダ:

```
{"X-API-Key": "xxxxxxxxxxxx", "X-Lineworks-To": "kenichiro.nogi@next-hd.co.jp,b19488d0-baa4-62bb-19c5-3f54b866"}
```

書式:

[タイトル]

[内容]

[状況]

プロセス通知(LINE WORKS種別)の設定

1. 対象プロセスの通知設定を開く

◀ 2. 通知種別: LINE WORKS ▶

3. 件名: 任意

4. アドレス: `https://n8n32.next-hd.net/webhook/lineworks-process-notify?key=<配布された認証キー>`

5. 内容: 以下の形式で記述

```
T0:<宛先1>,<宛先2>
-----
<実際に送信したい本文>
```

宛先は改行・カンマ・セミコロンどれでも区切れる(混在可)。 ----- (ハイフン3つ以上のみの行)より上
が宛先指定、下が実際に送る本文。

設定例

アドレス: `https://n8n32.next-hd.net/webhook/lineworks-process-notify?key=xxxxxxxxxxx`

内容:

```
T0:kenichiro.nogi@next-hd.co.jp
b19488d0-baa4-62bb-19c5-3f54b86643ed
-----
プロセスが承認されました。
```

よくあるトラブル

症状	原因	対処
通知が届かない	通知の「無効」チェックが入っている	チェックを外して保存
通知が届かない	レコードを実際に保存(作成・更新)していない	レコード操作を実行してから確認

症状	原因	対処
プロセス通知が届かない	内容欄に ----- 区切りが無い	----- の行を追加
グループが届かない	通知Botがそのトークルームに未招待	トークルームにBotをメンバー招待
文字化けする	送信元の文字コードがUTF-8以外	UTF-8で送信する